



新潟県立長岡工業高等学校同窓会東京支部会報

東京支部だより

第 14 号

〒178-0061

東京都練馬区大泉学園町 8-18-32

発行人：支部長 樋口 昭

編 集：会報編集委員会

ご挨拶

支部長 樋口 昭 (S 2 9 E)

東日本大震災から5年が経過致し、関係各機関が懸命の努力にも係わらず復興は道半ば、災害の甚大さ 今尚思う。 正に「任重くして道遠し」である。

犠牲者のご冥福を祈り、被災者にお見舞い申し上げます。

梅雨晴仰ぎ、街行く人々の衣更えの候、会員各位 ご壮健のこととご推察致します。

平素、同窓会東京支部に ご理解、ご支援を頂き 有難くお礼申し上げます。

東京支部の目的「同窓会の価値観の共有」の創造に、役員各位が役割分担を定め、方針を協議致しております。 皆さんの賛同を得て 実施致して参ります。

又「村松高校東京同窓会」と情報交換会、「新潟県人会」、「越後長岡ふるさと会」等に参画、広範囲に活動致し、目的の充実に努めております。ゴルフ、ジョギング、コーラス、山岳会、街歩き会等の同好会も活発に活動致し、各会相互に支援、融合し友好的に活動いたしております。

本年も同窓会東京支部の第 38 回総会を7月2日(上)に昨年と同じく上野の「オーラム」で行います。 会員各位 お誘い合わせて多数のご参集をお待ち致しております。

併せて年会費のご納入等、格段のご支援を賜ります様お願い申し上げます。

情報の伝達はスマホ等便利なものがありますが、「心が結ばれ」「心の幸せ」は同窓の諸兄が一堂に会し、久しく会話することが連帯感を強め、太い絆で有ると思います。本年も郷土芸能など楽しい催しが計画されており郷土色豊かな総会と成ります。

会員各位の益々のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げます。



ご挨拶

副支部長 原 勝英 (S 4 6 MA)

会員各位におかれましては、同窓会及び同好会に参加頂き心より御礼申し上げます。長岡工業高校同窓会東京支部も今年で 38 回目を迎えます。これは偏に先輩方の地道な努力により、今日の会があると思います。聞くとところに拠ると、当時初代会長の星野周助様 (S06W) が各科単位で行っていた会合を取りまとめられ、ご苦勞の末に今日の同窓会の礎を築いたと聞いております。

此れからの同窓会は、本校の卒業生が関東地区に就職する人がいない状況で会員の高齢化に伴い、参加者の減少は避けられません。同窓会を永く存続させるには、会員に楽しい、また来年も来たいと言ってもらえるように、いろんな工夫努力をしていかなければならないと思います。次に、会員の横のつながりで参加者を増やしていくと同時に、同好会に参加されておられる方に、同窓会にも参加していただくように働きかけていきたいと思ひます。

私ごとでは有りますが、昨年同窓会にて副支部長を拝命賜り、身の引き締まる思いですが、引き受けた以上は同窓会の発展に努力する所存でございます。

今後ともなお一層のご厚情を賜りますことをお願い申し上げ、会員の皆様のご健勝を祈念申し上げて私の挨拶とさせていただきます。



東京支部役員登場

同窓の皆さんに、感謝

元井 忠夫 (S34W)

憧れの、長工染織を卒業して早や、70代の半ばにさしかかった現況です。当時の思い出は盛田学校長で、わが工業特有な二期制の学校生活だったと記憶しております。

職場は専攻とかけ離れた零細企業で、今で言うゼネコンの下請け会社でした。周りの環境からみれば厳しさも多大でしたが、少々のミスをおかしても、職場の上司にごめんなさいの一言で自由さは多少ありました。そのなかで長工東京支部同窓会に係わらせて頂き、時には故郷の思い出、また各々職場環境の情報交換等多彩でした。

時間は刻々と過ぎてても我が長工会員の心は共有の感謝とおもいます。仲でも同窓会活動と各々同好会は永遠の宝物です。小生も若輩ながら、LCGコーラス、ジョギング(応援参加)、ゴルフ会等、頭のトレーニングを兼ねて参加させていただいております。又この度は改めまして、名簿担当係の一員として、大きな扉の入り口に立たせてもらった心境です。これ等も一重に長年ご苦労されておられる諸先輩、同僚の皆様のご支援に感謝と、今後尚一層のご協力と熱望をお願い申し上げます。末筆になりましたがこの度投稿のご依頼を頂き、心からお礼致します。



「誰か手向かう者やある」

永見 健治 (S48EB)

昭和48年電気科B組を卒業した永見健治です。現在東京支部の会計担当、その前は総会担当でした。卒業後東京に就職、転勤で新潟県内に14年間居て、その後首都圏に異動し今に至ります。長工時代の勉強では数学、物理のレベルが高かったこと、先生の教え方も良く難しかったのですが面白く、その後の仕事にも役に立ちました。長工と言えば応援練習、他の高校にはない熱の入れ方や中腰に当初戸惑いましたがすぐに慣れ、クラスの一体感が強まりました。他は忘れても応援歌は不思議と覚えています。役員のかっけは現副支部長の原さんからの誘いです。少しでもお役に立てればと思ひ、お引き受けしました。先輩方の陰ながらの様々な活動の下支えがあったため、今日まで東京支部が継続していると思ひます。これからも変わらず東京支部活動を続けるために、皆様のご協力が必要です。今後ともよろしくお願ひいたします。 以上



支部観桜会参加報告

川村 吾一 (S36E)

3月26日に上野恩賜公園にて21名の参加者を得て東京支部の観桜会を行った。星同会幹事長の開会宣言、樋口支部長のご挨拶、並木顧問の乾杯と進行。3分咲き位の桜と我々の車座脇に咲く“満開の見事な椿”も鑑賞し酒・肴、歓談を堪能した。ほろ酔い気分になり校歌斉唱の後応援歌が最高潮になる頃はその元気印に近傍の花見客衆の熱い視線とカメラ放列で長工時代を彷彿させる張り切り振りに一段と拍車が掛かる。美人のご夫人を同伴の原副支部長から万歳三唱、閉会挨拶、関東一本音頭取り賜りて盛会裏に終始し来年の再会を約し散会。



会員だより(平成27年度70歳表彰者)

今年は1名が70歳表彰を受けられました。これからも健康にご留意され、益々のご活躍を祈念致します。
S38W 相澤 功様よりご執筆頂きました。

私の財産は人脈

相澤 功 (S38W)

今年の「70歳表彰」は小生一人のみで寂しい思いをしましたが、反面感無量で有りました。両親が共に50歳代で他界しており、古希を迎えられた事を素直に嬉しく思いました。63歳の時、心筋梗塞を発症しましたが、カテーテル手術で1週間の入院で済み、現在は後遺症もなく、ボケ防止と体力維持の為に月15日前後のバイト仕事と月3～4回のヘボゴルフを楽しんでいます。今日まで支えてくれた家族や関係者、諸先輩の皆様感謝して居ります。

20歳の時、母校染織科で学んだ事とは無縁の自動車メーカーに中途入社するも数年で営業部門に配属されました。新卒入社や大卒キャリアとは違い、倍、3倍努力を重ねて漸く実績が認められる業界です。なんとか60歳定年を迎えることができました。

販売網展開の為、開拓業務として否応なく全国15カ所を転勤する事となり、単身赴任も10年以上経験しました。転勤で得た知識の蓄積は、各地の人間関係の構築に役立ちましたし、私の人間形成の基本であり、私の原点に成っています。山、川を一つ越せばその土地の習慣や気質、其々文化の考え方の違い等々があります。赴任先には家族と共に7回も転居があり大変で苦勞致しました。転居先の隣近所を始め地元地区の付き合い方、子供の転校問題又は会社の同僚や取引先関係者との心の接点が掴めずには、家庭も会社も人間関係が円滑に進みません。マニュアルも教科書も無い人間社会が元本です。何事も逃げずに自分の創意工夫で道を切り開いて進むしか有りません。其れが苦勞でも有り、楽しみでも有りました。

苦しい時、心の支えは母校の長工魂の校歌です。「世界の富を八十綱かけて、と、アジア広々八万里」を何処に居ても忘れず明日の夢実現を信じていました。自分を顧みて私の財産は各地での苦勞と共に体験した貴重な交友関係が今でも継続している多数の人脈です。



同好会活動報告

散歩クラブ報告書

幹事 小島 洋 (S37e)

平成27年度の散歩クラブは、下記の3回の行事を行いました。各散歩の詳細報告は支部ホームページに掲載してありますのでご覧になってください。

参加ご希望の方は、e37 卒小島洋までご連絡下さい。連絡先は支部だより巻末を参照願います。

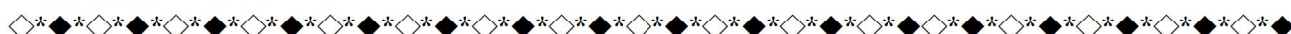
秩父羊山公園の芝櫻見物と秩父神社参拝 (平成27年4月24日 晴れ 参加者5名)



昭和記念公園紅葉見物と新撰組史跡巡り (平成27年11月20日 曇り 参加者4名)



高尾山霜柱の華撮影会とダイヤモンド富士 (平成27年12月19日 晴れ参加者4名)



登山同好会 (LMC) 活動報告

会長 樋口 昭 (S29E)

2015年12月16日、恒例の忘年会山行として赤城山の黒檜山～駒ヶ岳を登って来ました。期待していた霧氷も雪もない暖かさで、黒檜山の厳しい急登も難くこなし頂上に到着、素晴らしい山々の景色を楽しんだ後、駒ヶ岳への緩やかな稜線をたどり、予定通り15時過ぎ湖畔の宿に到着した。

その晩の忘年会は言うまでもなく美酒を持ち、会長以下7人の侍たち、盛大に楽しく盛りあがる。

翌17日、黒檜山には霧氷がおり白く輝き、素晴らしい景色を眺めながら、覚満淵～鳥居峠～小沼と歩き下山、その後、前橋駅前の立ち寄り温泉で更に親睦深耕を深め、忘年会山行は無事に終了しました。



(注) 写真は6人ですが、撮影者は非同窓会員故で遠慮した。以下に、今年度の活動結果を示します。

- 3月：LMC,LGC,同窓会役員合同での観桜会（上野公園）
- 8月：夏の奥武蔵、伊豆が岳～子の権現を縦走。
- 9月：草紅葉で美しい尾瀬ヶ原と尾瀬沼を周遊。
- 12月：忘年会山行に赤城山、黒檜山、覚満淵を歩く。
- 1月：新年山行、景信山～高尾山、下山後新年会。

記；阪西 保 (S36E)



ゴルフ同好会 活動報告

幹事 山川 昭男 (S33E)

平成27年も年2回恒例の房総半島東京湾カントリークラブに東京、神奈川、埼玉、茨城、千葉からゴルフ愛好家が馳せ参じ、ハンデ戦ではあるが同窓会ならではの懇親プレーを楽しんだ。

【第8回】 4月14日（火）強烈な低気圧予報でやむなく中止。5月14日（水）仕切り直し実施で4組16名参加。「優勝；33M 大田伍郎 NET75、準優勝；42E 関野善広 NET78」

トピックスとして田原吉郎（20C）同好会会長がお元気に米寿ゴルフ達成を祝福し、心ばかりのトロフィを贈呈。

【第9回】 10月14日（火）秋晴れの晴天に恵まれ、やっぱり年寄りゴルフは天気が第一。5組20名。「優勝；36M 河野末次 NET70、準優勝；33E 山川昭男 NET73」表彰パーティ後の有志によるJR長浦駅前にての慰労懇親会も多数が参加し、長工時代の思い出や越後ふるさと話に花が咲いた。

第10回は2016年4月12日（火）、第11回は10月第二火曜日を予定しております。

メンバー募集中ですので幹事山川 E-Mail；a-yamakawa@mh.point.ne.jp までご一報ください。



2016年3月6日(日) ジョギング同好会・第26回大会
(第34回三浦国際市民マラソン大会) の開催模様について

幹事 成田 修 (S44M)

平成28年3月6日(日)、予想どおり三浦海岸駅前の河津桜はほぼ葉桜の状態だった。
今年の同好会からの参加者は総勢17名で過去最高でした。応援参加者は12名(並木様、樋口様、原様と同夫人、土田進様、大淵様、土田弘明様、高坂様、元井様、片桐様、川村様、小島様)、競技参加者は5名(加藤様<5Km>、高綱様<10Km>、高井様<10Km>(高綱様同期)、早川様<10Km>(高綱様の甥)、成田<10Km>)でした。

例年どおり、1万4千名を超える競技者がハーフ、10km、5Kmの各種目に分かれ健脚を競い合いました。天気が晴れ、それほどの気温上昇もなく、風もなく、いいコンディションの中で気持ち良く走ることが出来ました。同好会競技者5名は練習量が少ない中、自分の納得できるタイムで完走したようです。

大会終了後は例年どおり、三浦海岸駅の河津桜の前で記念撮影をした後、打ち上げ会(場所はYRP野比駅近くの“庄や”)を開催し、近況報告など和やかなひと時を過ごすことが出来ました。ご参加皆様様のご支援、ご協力に心から御礼申し上げます。

今年の競技参加者は早川氏を除いて還暦を過ぎております。体力が落ちてくる年代ですが、日々の少しの心掛け(エレベータ、エスカレータを使用しない、ウォーキングの励行、電車の中では極力座らない等々)で何時までも5Km、10Km程度の距離は走れる気力、体力を維持して行きたいものです。



◆*

コーラス同好会 LGC (Liberty Glee Club)

勝沼 正敬 (S36E)

2010年2月の発足以来、同窓会東京支部総会で毎回発表させていただいております。月に1回、約2時間の練習で腹の底から思い切り声を出しております。声をつにに合わせて歌うことは、カラオケで歌うこととは違った楽しさがあります。ここでは先輩・後輩隔てなく、和気藹藹で楽しんでいます。練習後はカラオケ店に繰り込むことが恒例になっていますが、そこでの発声や声の伸びにも、合唱で腹式呼吸ができるようになったことにより、一段と磨きがかかっていることでしょうか。

総会での発表が終わるとすぐに、来年の発表に向けて選曲し、練習が始まります。歌うことが好きな方、一緒に歌って見ようという方、下記アドレスへお問い合わせください。

練習会場は文京区内の公共施設。練習日は会場が確保できた日となり、詳細はメールで連絡されます。

事務局 星 富夫 hoshie36@dune.ocn.ne.jp



会員からの特別寄稿

ノーベル賞理論を実証したKEKB加速器

鈴木 久仁於 (S 3 7 e)

43年前の1973年に小林さん28才、益川さん33才、京都大学の助手時代に物理学に衝撃的な論文を発表した。c p対称性が破れる為にはクォークが6個あるはずだと主張したのです。しかしその当時クォークは3個見つかったのはいたものの4個目が有りそうみたいな雰囲気でした。それが6個も有るとは信じられないと世界中から無視され相手にされませんでした。理論があっても何らかの方法で実証しなければその理論は認められないのです。(クォークは素粒子のうちのひとつ)

1994年 つくば市にある高エネルギー加速器研究機構(高エネ研:KEK)においてKEKB加速器を用いたBファクトリー計画(B中間子をたくさん作るプロジェクト)が立ち上がりました。8億電子ボルトの電子と3.5億電子ボルトの陽電子を光の速度で正面衝突させてその軌跡、消滅の時間差をスーパーコンピュータで瞬時に解析して未知の素粒子を探すのです(加速管は全長600メートル、終端部で電子は光速に達し、その後周長3キロメートルのリングを周回した後に衝突させる)。このためには高出力のパルスマイクロ波(2856MHz)を加速管に注入する必要がありますが、クライストロンでは莫大な費用が見込まれました。高出力パルスを得るために空洞共振器(SLEDキャビテーター)の採用があるが実用面で問題がありました。そこで我々はその解決方法を考案し(*特許)、80MWパルス波から380MWのパルス波を得る実用化に成功したのです。

そして遂に2001年、Bファクトリー計画において最後の6個目のトップクォークを発見し、「小林・益川理論」の正しさを証明できたのです。この実証結果があつてから南部さん、小林さん、益川さんは2008年ノーベル物理学賞に輝いたのです(KEKのホームページ参照)。

私は電子工学課を卒業してマイクロ波技術を専門としていた会社に勤務しました。会社トップの方針として、人のやらない困難の仕事にこそ価値がある、人まねはするな、易きに流されるな、と常々教育されました。

1980年ころ(36年前)から通い始めた高エネ研では学者、研究者の要求レベルは非常に高く、無理難題を言われ、いろいろな失敗もしましたが、逃げない、諦めない、ごまかさない、相手に正直に報告することを仕事のモットーとして開発設計(*1)に邁進してきました。

振り返ってみて、ノーベル賞理論の実証に寄与したKEKB加速器に、私の開発した技術が多少でも貢献できたことを誇りに思っています。これはひとえに母校に初めて創られた電子工学課で学んできたことが基礎となっています。

(*1) 設計製作した主な物

- ・大電力高周波パルス圧縮装置用空洞共振器(SLEDキャビテーター) (*特許) : 2022987
- ・真空80MWの立体回路の開発(真空窓、分割器、モニタ、ダミーロード、位相器、電子銃キャビティ、加速管、バンチャー等)
- ・Sバンド導波管切替器の開発
- ・ビームデフレクターの開発



引用ホームページ

大電力高周波パルス圧縮装置用空洞共振器 <http://astamuse.com/ja/granted/JP/No/2022987>

KEK:特集:ノーベル賞 <http://www2.kek.jp/ja/news/nobel/index.html>

KEKB加速器/KEK <http://www2.kek.jp/accl/introKEKB/pumph.html>

50年をかえりみる;素粒子実験と加速器 http://www.jps.or.jp/books/50thkinen/50th_01/009.html



平成27年度総会報告(写真集)

平成27年7月4日 (於 オーラム)



支部長挨拶



来賓 学校長挨拶



村松高校同窓会、本部長、学校長、支部長



総会風景



新潟清酒学校長・山下氏



長工のお酒、副支部長



コーラス同好会



新潟の銘酒コーナー



司会者



皆でおけさ



若波会による民謡と踊り



ハーモニカ演奏



東京支部ホームページへの投稿募集

HP担当理事 杉本 久栄 (S35E)

長岡工業高校同窓会東京支部ホームページを始めて9年目になります。
会員の皆様から愛され・ご覧頂けるホームページを目指して制作・更新を続けていますが、お陰様で、多くの皆様にご覧頂けており、400回/月程度のアクセスを受けています。

これからも皆様に楽しんで頂けるように致しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

- ・ホームページ作成・更新を担当頂ける方を募集しています。

担当頂ける方は下記メールアドレスまでご連絡ください。

- ・メールアドレスを登録ください。登録して頂いた方にメールで更新のお知らせをしています。まだ登録していない方は下記連絡用メールアドレスまでご連絡ください。

我が会のホームページURLは <http://choko-tokyo.sakura.ne.jp/> です。

長岡工業高校同窓会東京支部で検索するとヒットしますので、インターネット環境をお持ちの方はぜひご覧ください。ホームページは会員相互を結ぶものです。毎年の総会・懇親会の模様、同好会の活動状況など、イベントがあった時や、会員の皆様からの情報があつた時には随時更新をしています。また、会員の皆様が開設しているホームページもリンクしていますので、これもぜひ、ご覧になって頂きたいと思っています。

- ・皆様からのご連絡をお待ちしています。 連絡用メールアドレス ; kjsugimoto@gmail.com



訃報

昨年の総会およびそれ以降に 次の方々をご逝去されたとの報告がありました。
謹んでご冥福をお祈りします。

卒年	料別	会員No	お名前	ご逝去年月日	備考
昭20	電気	S20E012S	重山 喜信 様		
昭20	電気	S20E013S	清水 昭夫 様	H27.07.10	
昭24	機械	S24M0280	高橋 俊司 様	H27.09.19	
昭24	機械	S24M0320	阪西 信吾 様	H27.08.29	
昭27	化学	S27C0420	林 啓吾 様	H26.07.	
昭34	電気	S34E0280	南雲 正男 様	H26.08.16	

支部総会には校章バッヂをつけて参加しよう。



支部では校章バッヂを準備しました。平成25年、26年、27年度の総会時に、参加者全員に無償でお渡ししました。今後は毎年の総会・懇親会に着用をお願いします。

平成27年度総会に欠席された方へは、今年の総会々場でお渡します。



- 昨年は新潟県内を通る北陸新幹線が開通し、今年には青函トンネルを通る北海道新幹線が開業した。便利になることであろうが、新幹線の通る地方とその周辺地域が発展することを願うものです。
- 編集や記事に関する皆さんのコメントをお待ちします。

編集委員コメント宛先 : 小島 洋 TEL & FAX : 042-648-7250, Eメール k-hi64@tbz.t-com.ne.jp
関 武一 TEL & FAX : 0467-77-6609, Eメール takeliseki@jcom.zaq.ne.jp

